

第4回越前町部活動地域移行検討委員会

議事録

日 時 令和7年3月26日(水)
午後7時00分～8時10分
場 所 織田コミュニティセンター
2階中会議室

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 協議事項

(1) モデル事業の実施に向けた取組経過について

事務局説明：資料1による

委員長	事務局より説明のありました件につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。
委員	はじめて生徒や保護者に対して地域移行に関する説明を行った際、反応はどのようなものだったのでしょうか。分かる範囲で教えてほしいです。
事務局	地域移行を進めることに対し、反対するといった意見は特段ありませんでしたが、費用負担面などの点について質問がありました。決まっていないことも多くあり、それらのことについて、この検討委員会で協議をしたいと思います。
委員	地域移行することにより、保護者の負担はどのくらい増えることになりますか。
事務局	地域移行を進めるにあたり、保護者の方には費用や送迎の面で、負担をしていただくこととなります。特に費用負担面についてですが、保護者の方にどれくらいの金額負担が妥当か、というアンケートを実施しております。活動の回数などにもよりますが、月額1,000円～3,000円が妥当ではないかという意見が1番多い結果でした。それらの意見も参考にしながら決めていきたいと思っております。
委員長	ほかに、ご意見、ご質問はありませんか。

委員各位	(質疑、意見なし)
委員長	無いようですので、次の議題に移ります。

(2) モデル事業の実施結果について

(参考) モデル事業で見えた課題とその対応について

(同) モデル事業終了に係るアンケート結果について

事務局説明：資料2、参考資料による

委員長	事務局より説明のありました件につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。
-----	--------------------------------------

委員	参考資料が大変気になるところです。学校部活動を行うにあたって、一番気になる部分が生徒のケガや事故です。部活動は学校必須のものではありませんが、部活動を実施する以上は生徒の安全管理の責任が学校側に生じます。同じようにモデル事業を含めたクラブ活動も、クラブ側に責任が生じてきます。学校部活動では、生徒にケガや事故等があった場合の対応について、学校内で共通理解を図っており、クラブ活動でも同じような対応が求められると思います。暑くなってくると熱中症の対応も必要になって来ます。
----	---

指導者マニュアルの内容について、学校で設けているものと擦り合わせたりする考えはありますか。

事務局	指導者マニュアルはクラブ側で作成しており、学校側との擦り合わせはしておりません。今後、学校側との擦り合わせが必要な部分があれば随時調整し、内容を精査していきたいと思えます。また、ケガや事故等が発生した場合は、学校部活動とは違う活動保険にも加入しますので、そちらの方で対応して行きます。
-----	--

委員	モデル事業の軟式野球クラブについて、越前中学校の参加が0人ということですが、何か大きな理由はあるのでしょうか。
----	---

事務局	クラブ活動は自由参加となっておりますので、参加の有無については個人の意思、判断に依ります。よって、特段大きな理由は無いと思っております。
-----	--

委員	モデル事業の実施結果について、軟式野球クラブとソフトテニスクラブの申込人数の少なさが気になります。参加人数が低調である理由はわかりますか。また、人数が少ないのであれば、地域移行する意味が無いのでは、と正直思うのですが。
----	---

事務局	<p>本町は地域移行があまり進んでおらず、前回の検討委員会でも、まずは形を作るとにかく進めましょう、ということで、部活動の中で比較的進めやすい競技を選定し、計3回ずつモデル事業を実施させていただきました。</p> <p>ご指摘がありましたように、今後進める中で、人数不足など懸念される事項は多くあります。それらの懸念事項について、今後どのようにして行ったら良いのか、この検討委員会の場を含めまして、皆さんと協議させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
委員	<p>自分の子どもが「もっと上手になりたい」「もっと活動の時間がほしい」ということで、このモデル事業に参加させていただきました。</p> <p>学校部活動に対して、地域クラブ活動の位置づけはどのようなものになるのでしょうか。学校部活動の延長になるのか、それとも学校部活動とはまた違った活動になるのか、どちらでしょうか。</p>
事務局	<p>部活動の地域移行と唱い、国がその取組を推奨している以上は、部活動と大きくかけ離れたものではない、ということは事実でございますが、本町におきましては、部活動とクラブ活動では活動単位が異なるなど、単に休日、学校部活動がそのまま地域クラブに移った、という認識ではございません。ただし、部活動とクラブ活動の指導の仕方などの点について、中学生が戸惑わないよう、両者擦り合わせをしていく必要はあると思います。</p>
委員	<p>学校部活動とクラブ活動の指導の仕方が異なっていた、というアンケート結果が出ていますが、指導面について、学校側とクラブ側で協議などは行われたのでしょうか。</p>
事務局	<p>クラブ指導者について、学校部活動の指導者である教員や部活動指導員以外の人が担う場合、その指導方法が若干変わることがあると思いますが、中学生を指導する、という基本的な事項について共通理解を図るため、今回、事前協議を行っているところでございます。</p>
委員長	<p>今出たような意見は、当初から想定されている課題等でもありますので、検討委員会としても協議しながら、クリアしていくべき内容だと思っております。</p> <p>学校現場等で、子どもたちから何か声はあったのでしょうか。</p>
委員	<p>個人的にこのモデル事業について注目しており、私が気になっていた点については全て資料に現れていました。見切り発車ではなく、今回モデル事業を実施して良かったと思っています。いろんな課題、参加者各位のモデル事業に対する印象など、短期間で多くのこと知ることができたことは本当に大きく、生徒や保護</p>

者含めて、地域移行について考える良い機会になったのではないのでしょうか。

資料として提示されたアンケート結果等については、生徒や保護者の方に向けてなど、公表する機会はあるのでしょうか。

事務局 検討委員会の結果としまして、町ホームページで公表させていただきます。

委員 生徒から具体的な声は聞いておりません。問題がある時は耳に入るのですが、そういった声が無いということは、特段問題が無かったんだな、と思っています。

委員長 アンケート結果に参加者の声がしっかり反映されていますもんね。
ほかに、ご意見、ご質問はありませんか。

委員各位 (質疑、質疑無し)

委員長 無いようですので、次の議題に進みます。

(3) 令和7年度のスケジュール(案)について

事務局説明：資料3による

委員長 事務局より説明のありました件につきまして、ご質問、ご意見はありませんか

委員 吹奏楽の地域移行について気になっています。特に活動場所について、屋外や体育館を利用する運動部は教員の手が特段必要ではありませんが、吹奏楽の活動場所に学校を活用するとなると、セキュリティの問題も発生し、教員の手が必要になる場合があると思います。そういった点について、今後考えていってほしいと思います。

練習試合の実施や大会の出場について、また、令和8年度の地域移行の開始時期など、1年後に休日部活動の地域移行がスタートする段階でこのような状態であるということは、令和8年度以降も、休日の学校部活動は活動せざるを得ないのかな、と個人的にイメージしております。

これら各種検討事項について、落としどころをつける時期など想定しているのでしょうか。

事務局 吹奏楽の活動場所について、事務局としても悩んでいるところですが、学校施設はセキュリティ問題があるとのことで、公共施設で活用できる場所を検討しているところです。

練習試合や大会の実施、地域移行の開始時期について、現時点ではここで、ということは決めかねております。現在、県内 11 市町が、令和 8 年度からは休日の部活動は実施しない、という意向を持っておりますので、他市町の事例等参考しながら検討をしていきたいと思っております。

委員長 中体連主催の大会について、平日に開催する、休日に開催する、といった意向はどうなっているのでしょうか。

委員 大会開催について、中体連は休日にしようと思っておりますが、一般の大会と会場が重なってしまうこと、また、平日に開催すると審判の確保が出来ないなどの理由もあり、平日と休日に開催するハイブリット型が多くなっています。いろいろな地区を見ていると、大体平日に大会開催していますが、そうなるとクラブチームの指導者が引率出来ないなどの問題が発生します。そういったことについては、それぞれのチームで何とかしてくれないか、というのが中体連の考えです。

委員 令和 8 年度から休日部活動の地域移行が始まるということで、あと 1 年と期間が短いです。目的があって期限を決めて動いていく、というのは大切ですが、学校や生徒、保護者をはじめとした関係する方々が納得できて、これからずっと続けていくことができるような良い活動にしていくことが 1 番重要だと思います。期限にとらわれず、できるかぎり良い形にすることを心がけてほしいです。

この 1 年間、いろいろ試してみて、検討委員会でも各種課題を協議してみて、もし令和 8 年度から地域移行できそうにないのであれば、時間を伸ばしてでも良いものを作っていく、という方向性の方が個人的には良いのかなと思います。

委員 練習試合や大会について、クラブ活動として実施する、出場することが理想的だということですが、クラブ活動が主体となった場合、学校の先生等は誰も参加しないということでしょうか。

事務局 クラブの指導者として先生方が入っていない限り、そのような形になります。

委員 その場合、クラブチームの指導者が各中学校の生徒を引率することになると思いますが、例えば、他の中学校生徒とトラブルがあった場合の対応や責任についても学校には無く、そのクラブや指導者にある、ということになるのでしょうか。

事務局 そのとおりでございます。

委員長 ほかに、ご意見、ご質問はありませんか。

委員各位	(質疑、意見なし)
委員長	オブザーバーの立場から何かありますでしょうか。
オブザーバー	<p>まずは本日、いろんな立場の方たちで協議できたことに対して、敬意を表させていただきますと思います。</p> <p>現在、学校教育は学校だけでは担いきれず、地域や保護者の方の力を借りて担っていかざるを得ない状態で、その代表的な事例が部活動の地域移行です。</p> <p>いろんな議論がありましたが、全国や県内市町でも同じような課題がでてきています。一例が、責任の所在です。基本的にはそれぞれで、ということになりますが、休日のクラブ活動のトラブルを学校の先生が知らないということもある種の問題になりますので、両者の連携体制を強化しながら、それぞれの立場で見守っていくことも必要だと思います。また、保護者負担につきましても、費用面、送迎面ともにご理解をいただきながら進めていく必要があります。</p> <p>今回越前町では、モデル事業として3協実施したということですが、実際に活動したからこそ明らかになった課題もあり、その課題をこの場で話し合うことで解決の糸口になって行きますので、この取組を今後も進めていってください。</p> <p>部活動の地域移行は、全国的にも初めての取組で、完全な正解があるというものでもありません。100%の正解は見出せませんので、取組を進めていく中でよりよい方向に調整していく、という進め方しかできないと思っております。議論の進め方については、まさに王道を進んでいると感じているところでございます。</p> <p>まだまだ解決していくべき課題は出てくると思いますが、今後も知恵を出し合いながら進めていってほしいです。出来る限り協力させていただきます。</p>
委員長	ありがとうございました。

4. その他

特になし

5. 閉会

出席者 委員 11名、オブザーバー 2名

欠席者 委員 1名

事務局

教育政策推進室長、教育政策推進室員 3名 (欠席：教育委員会事務局長)